

# 学院創立80周年記念行事

## 2018年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事概要
シンポジウム	2018年12月8日（土）	防災シンポジウム -考えておかなければいけないこと-	地域貢献推進委員会	<p>第1部は、基調講演『南海トラフ地震は必ず来る！！-その備えと心構え-』と題して、兵庫県立大学 減災復興政策研究科 森永速男教授が登壇し、今後30年間のうち70～80%の確率で起こるであろう南海トラフ地震に対する“備え”や“心構え”について、地震のメカニズムの説明や、東日本大震災でのボランティア支援について実体験を交えながら話しました。</p> <p>第2部は、『災害に対する“公”の対応』の取り組みとして、兵庫県阪神南県民センター 西宮土木事務所 川崎正信さん、尼崎港管理事務所 北浦好志さんが、武庫川の治水、港湾部の津波・高潮対策について話しました。続いて、西宮市 防災危機管理局 尼子剛志さんからは「西宮市防災マップ」の説明がありました。防災マップは浸水域の地図だけでなく、災害に対する日々の備え等についても詳しく書かれており、西宮市のHPからダウンロードできると活用を呼びかけました。休憩時間には、永田隆子特任教授の指導で、座ってできる体操「エコミークラス症候群の予防のため」を参加者全員で行いました。</p> <p>第3部は、『災害に対する“私”の対応』として、本学及び地域での防災への取組の紹介や災害時の心構えなどをテーマに、武庫川女子大学防災検討ワーキングのメンバーと、心理・社会福祉学科 茅野宏明教授、生活環境学科 水野優子講師、看護学科 清水佐知子准教授、鳴尾連合自治会 川崎洋光副会長がパネルディスカッションで意見交換を行いました。また、総務委員の学生が学生470名に対して行った「防災に対するアンケート調査」の結果を発表、「今は学生の防災意識や関心が低いので、しっかり広報する必要がある課題だと認識した」と報告しました。</p>
発表会	2018年12月22日（土）	創立80周年記念 創作ダンス部発表会	附属中学校高等学校	附属中学校高等学校 創作ダンス部の生徒による発表会です。
発表会	2018年12月23日（日）	創立80周年記念 S S H成果発表会	附属中学校高等学校	<p>午前の部 海外研修報告、卒業生お二人のレレー講演、卒業生と在校生のパネルディスカッション お昼休み ポスターセッション 午後の部 サイエンスツアー報告、研究発表</p>
講演会	2019年2月2日（土）	創立80周年記念 S S H公開講演会 『持続可能な社会の実現に向けて～わたしたちにできること～』	附属中学校高等学校	亀山康子氏（国立研究開発法人国立環境研究所 社会環境システム研究センター 副センター長）による講演会
発表会	2019年2月11日（月）	創立80周年記念 中高新体操部 交流発表会	附属中学校高等学校	附属中学校高等学校新体操部の生徒による発表会です。
講演会	2019年2月26日（火）	創立80周年記念 卒業記念講演	附属中学校高等学校	<p>「好きを仕事にする」～卒業生へのメッセージ～ 講師：高橋 真里子 先生（元 わらび座 舞台女優） 秋田を本拠地とする劇団わらび座の養成所に入所2年の下積みを経て同劇団に入団。舞台の裏側からやりがい、舞台俳優の日常、そして、退団した今の夢などをお話しいたします。</p>
演奏会	2019年3月9日（土）	創立80周年記念 音楽学部演奏会 武庫川アンサンブル ～和のしらべ～	音楽学部	<p>甲子園会館の音楽会シリーズの第30回目記念演奏会。初の法学の演奏会です。 出演：&lt;第一部&gt; 岡部祐希（演奏学科2年） 二代目高堂嚮州 大平佳美 &lt;第二部&gt; 菊萌文子（本学部非常勤講師） 菊寺智子 菊重絃生</p>

# 学院創立80周年記念行事

## 2019年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事予定概要
イベント	2019年4月2日（火） 18：30～	Light It UP Blue MUKOJO! (1) 武庫女を青く照らそう！LIUB MUKOJO! ライトアップ 点 灯式 【参考】Light It Up Blue 2019	教育研究所 臨床教育学研究科 子ども発達科学研究センター	世界自閉症啓発デー/発達障害啓発週間にちなみ、世界中で行われるブルーライトアップ活動に参加。 4月2日から8日までの発達障害啓発週間ライトアップを実施。
講演会	2019年4月27日（土）	Light It UP Blue MUKOJO! (2) 市民公開講座「発達障害の世界を感じてみよう！」	教育研究所 臨床教育学研究科 子ども発達科学研究センター	自閉スペクトラム症(ASD) に関する市民公開講座を開催し、発達障害の啓発と本学ならびに申請部局 の地域・社会へのプレゼンスを高める。市民公開講座は、ASDの身体性に関する講演と、脳情報通信融 合研究センター(CiNet)と協同による最新のIT 技術を用いたASD当事者の視覚体験ワークショップを組 み合わせて開催する。
イベント	2019年4月3日（水）～ 5月29日（水）	2019年度春季展覧会 「描かれたキャンパス—武庫川学院の景観」	武庫川女子大学附属総合 ミュージアム設置準備室	武庫川学院のキャンパスを描いた絵画作品を、学術研究交流館5階ギャラリーで展示公開します。 開館時間は、10:00～16:40（土日祝日は閉館、ただし5月26日は開館）です。 会期中は、学内外どなたでも観覧可能です。 出展作品は、教職員や生徒・学生・卒業生など学院関係者によって、様々な画材で表現された絵画で す。
シンポジウム	2019年5月25日（土）	教育学部・学校教育センター（研究部門） 設置記念シンポジウム 「女子大学の教師教育を創る」	教育学部 学校教育センター	武庫川女子大学はこれまで、我が国の教育界に、多くの有能な人材を送り出してきました。近い将来に は、急激な少子化による教員採用の激減が予測されます。しかし、私たちの教師教育を縮小すべきではな いでしょう。むしろ、＜女子大学の強み＞を精一杯生かし、組織的努力を合理的に集中化して、近年の 社会や文化の高度化にみあう高い資質・能力をもつ精鋭の教師の養成をめざすべきです。 武庫川女子大学開学80周年を期して、文学部教育学科は教育学部へ拡大改組し、学校教育センター は研究部門を加えて附置研究所となります。この二つの組織再編成は、難しい事態にあえてチャレンジし て、女子大学の強みを生かした教師教育を創ろうとする、組織的努力です。 今回のシンポジウムでは、武庫川女子大学から田中每実（学校教育センター長）と矢野裕俊（教育学 部長）、これまで高い教師教育の実績をあげてきた同志社女子大学から加賀裕郎（学長）、日本女子 大学から田部俊充（教職教育開発センター長）、京都女子大学から村井尚子（教職支援センター） が一堂に会して、「女子大学の教師教育を創る」ことをめざす今後の展望について語り合い、これについて 奈良女子大学の西村拓生（教育システム研究開発センター長）と関西学院大学の岡本哲雄（教育 学部副学部長）からコメントをいただきます。 このシンポジウムでは、我が国の女子大における教師教育の近未来が、目の前で切り開かれることになるで しょう。この画期的な場面に、多数の参加者が立ち会われますよう、期待しています。
講演会	2019年5月25日（土）	学院創立80周年記念特別講演 「シチズンシップ～市民の力（シチズンシップ）で、よりよい 西宮市へ」	オープンカレッジ	西宮市 石井登志朗市長をお招きして「シチズンシップ」をキーワードにお話しいただきます。 （同時開催：オープンカレッジ ミニコンサート）
発表会	2019年6月9日（日）	創立80周年記念（第33回）サマーコンサート テーマ：Cheerful～心に響く音楽を～	附属中学校高等学校	●場所:武庫川女子大学公江記念講堂【14:00 開場 14:30 開演】 本校の4つの音楽系クラブ（オーケストラ部、コーラス部、箏曲部、マーチングバンド部）の演奏の後は、附 属中高の有志の先生方との合同演奏を行います。今年の合同演奏曲はSMA Pの「オリジナルスマイル」 です。

# 学院創立80周年記念行事

## 2019年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事予定概要
イベント	2019年6月22日(土) 2019年6月23日(日)	創立80周年記念武庫川フェスティバル	附属中学校高等学校	文化部の発表を中心として、委員会や育友会などが展示発表したり、書道展も併設しています。多くの皆さまに参観していただきたいと考えております。
シンポジウム	2019年6月29日(土)	女性アスリートの三主徴を考える ～向き合おう3つの異常チ・ホネ・ゴハン～	健康・スポーツ科学部 健康運動科学研究所	○基調講演① 松田貴雄 「女性アスリートのコンディションを取り巻く諸問題～なぜ女性は貧血になりやすいのか～」 ○講演②「アスリートのOCT（低用量ピル）活用の方法論および効果」薬学部講師依頼 ○講演③「RED-S（相対的エネルギー不足）改善に向けて栄養指導の提案」食物栄養学科講師依頼 ○パネルディスカッション 「女性アスリートの三主徴への対応」パネリスト：①、②、③講師 ファシリテーター：渡邊 ●実態調査：「本学競技アスリートにおけるFAT実態調査」 栄養調査、月経・減量に関するアンケート、コンディション調査（基礎体温・心拍数・体組成・骨密度・推定Hb値、活動量、睡眠傾向）
講演会	2019年7月20日(土)	武庫川女子大学教育学部設置記念講演会 「現代学校教育の新たな課題と教育学部への期待」	教育学部	武庫川女子大学は文学部教育学科を中心に、長年にわたって非常に多くの教員を輩出し、「教育の武庫川」を自負してきました。そうした伝統と実績を踏まえ、このたび武庫川学院創立80周年の記念すべき年に、教育学部が設置されました。新たに学部となったことにより、これまでの小学校教育コースと幼児教育・保育コースに加えて、小学校・中学校教育コースと国際教育コースという2つのコースを設け、4つのコース編成の新たな装いによって教員養成と保育士養成を進めています。 現代の教育はグローバル化や情報革命による社会の急激な変化とそれに伴う人々の価値観の多様化に対応することが求められており、学校教育が直面する課題は多岐にわたっています。教育学部はそうした諸課題に応えることをめざす中で、幼・小・中をとおして実践的指導力を備えた教員の養成を進めていきます。今回の講演会では、そうした諸課題のうち特に義務教育段階の学校教育を一貫して担える教員の養成とともに、グローバル時代を迎えた日本において外国にルーツをもつ子どもへの指導や支援に能力を発揮する教員を育てることに焦点を当て、学校・地域の最前線で課題に取り組んでいらっしゃる方がたのお話から学びたいと考えています。 講演会には、本学教育学部に入学した学生の参加はもとより、学内教職員・学生、教育学部に関心をもつ受験生や保護者の皆さん、高等学校関係者の皆さんにも来聴していただき、教育学部としての教育活動の今後の展開にとって記念すべきイベントとなることを願っています。
イベント	2019年7月28日(日)	創立80周年記念行事「親子で楽しむ科学教室」	附属中学校高等学校	<b>理科・数学の楽しさを体験しよう</b> <お父さんやお母さんなどおうちの人と一緒に体験します> 体験内容・・・5つのテーマ（ <b>楽しい実験がもりだくさん</b> ） ものの変化のふしぎ（化学）、生きもののふしぎ（生物） 身のまわりのふしぎ（物理）、数のふしぎ（数学）、熱気球をあげよう（希望者） 実施方法・・・参加親子を8～10グループに分けて各グループ約25分ずつ4つの実験を体験します。 ※4つの実験終了後、希望者によって熱気球をあげます。 実験担当・・・理科・数学の教員＋中高の生徒（創造サイエンスコース）も実験をお手伝いします。 参加対象・・・小学生および保護者（地域は問いません） 募集定員・・・親子160組（予定） ※ 詳細・お申し込み方法は 附属中学校・高等学校のホームページへ



# 学院創立80周年記念行事

## 2019年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事予定概要
講演会・発表会	2019年8月21日(水)	創立80周年記念特別講演とコーラス部発表会	附属中学校高等学校	<p>学院創立80周年記念に、中村 哲氏（医師ペシャワール会現地代表、恒久的基地病院PMSピース・ジャパン・メディカル・サービス（PMS）総院長。）を招いて講演会を行う。中村医師は現在、アフガニスタンの干ばつによる多くの難民救済のため、灌漑用井戸・灌漑用水路を掘削。「緑の大地計画」を起こし、現在までに約30kmに及ぶ用水路を開通させ、難民の多く約65万人の生活を護っている。現在も干ばつが進行中、8カ所目の既存用水路に取り組んでいる。年間診療数約45000人。著書多数。講演概要「アフガニスタンに命の水を」と題して講演をしていただく。命とは何か？人間としてどう生きるか？世界と日本。生徒たちに深く心に残る話をしていただき、私たち自身、人としてどう生きるか？何が出来るか？を考え実行できる「人作り・人材育て」を武庫川学院の立学の精神に則って学ぶ機会としたい。生徒たちにとっても、私たち教師にとっても、また一般の方々にとっても、大変貴重な講演会になるであろう。附属中高として、SSH校（スーパーサイエンススクール）が中村医師の講演のあと、テーマに沿って考えを発表し、会場の中で中村医師と生徒たちによる質疑応答の時間も確保する。また、全国的にトップレベルである有名なコーラス部による「平和」に関する合唱を演奏し、講演会・SSH・中高コーラス部を学内外に広報する。</p> <p>内容予定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 附属中高コーラス部による演奏</li> <li>② 基調講演 「アフガニスタンに命の水を」中村哲氏</li> <li>③ パネルディスカッション 創造サイエンス(cs)コースの生徒</li> </ol>
イベント	2019年9月18日(水)～11月20日(水)	2019年度秋季展覧会 「ハレの日のきもの—近代の裾模様—」	附属総合ミュージアム設置準備室	<p>ハレの日のきもの定番に、裾文様の着物があります。若い女性の振袖や婚礼衣装と年配者の留袖、外出用おしゃれ着の訪問着。誕生から成人に向かう通過儀礼にも裾文様の祝着が着られます。伝統の意味が希薄になり、思うがままに着飾ようになった現在も、この裾文様が儀礼の場に受け継がれているのです。裾文様を愛でる服飾の美学はどういうところにあるのでしょうか。近代の多彩な裾文様に探りたいと思います。</p>
イベント	2019年9月23日(月・祝)	“地域から学び、地域に活かす” 武庫女 看護フェスタ	看護学部	<p>看護科学館がまるごと健康づくりの場となります！イベント盛りだくさん！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康相談：心身の健康なんでも相談 専門相談（子育て、介護、こころの健康、生活習慣病予防、介護予防、等）</li> <li>○健康チェック：血圧測定、骨の健康チェック、血管年齢測定、等</li> <li>○その他：健康づくりに関するイベントを複数実施予定</li> </ul>
イベント	2019年9月24日(火)～10月18日(金)	「衣と生活 Kimono and Life」かんさい・大学ミュージアム連携プロジェクト ゴージャスとモダンズム—船場の美意識探訪、塩野家コレクションとその周辺—	附属総合ミュージアム設置準備室	<p>当準備室の資料を、大阪大学で展示いたします。</p> <p>近畿の大学博物館18館が参加する「かんさい・大学ミュージアム連携」では、「衣と生活 Kimono and Life」をテーマに共同で多彩な展覧会やシンポジウムを企画開催しています。武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室は、大阪大学総合学術博物館と連携して、大阪大学に於いてミニ展示とシンポジウムを実施します。</p> <p>ミニ展示では、ふくよかな当時の女性の姿を髣髴とさせるゴージャスな婚礼打掛や、大阪で活躍した日本画家の森閑山・庭山耕園が描いた塩野家の袱紗を中心に、品格にあふれながらも贅沢でモダンな、船場を中心とした近代大阪の美意識を探ります。またシンポジウムでは、「大・大阪」の賑わいや船場のくらし、まち</p>
シンポジウム	2019年9月28日(土)	世界で、国内で活躍する先輩から —つながる・つなげる武庫女魂—	女性研究者支援センター、男女共同参画推進室	<p>国内・外の他大学や研究所等で活躍している卒業生を招聘し、シンポジウムを開催します。</p> <p>「武庫川女子大学で得られた知識・経験がどのように生かされたのか」「女性が活躍するための戦略」などについて、事例を交えて語っていただきます。</p>

# 学院創立80周年記念行事

## 2019年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事予定概要
シンポジウム	2019年9月28日（土）	甲子園スタディーズ シンポジウム	生活美学研究所 （オープンカレッジ共催）	生活美学研究所は1990年設立以降、哲学的思索を踏まえつつも、時代の空気にアンテナを巡らせ、五感を通じて暮らしの豊かさを発見する <b>多田道太郎流生活美学</b> を継承し、一流の学識者および地域の名士と研究交流と討議を重ねてきた。また地域に愛される、明るく開かれた研究所を目標に、美学研究高度化だけでなく、「 <b>阪神間モダニズム</b> 」▶「 <b>甲子（きのえね）プロジェクト</b> 」など、 <b>地域の生活文化研究</b> を積極的に展開してきた。この度の、学院80周年記念行事の一環として開催のシンポジウムを通じて、この <b>全国的にもユニークな生活美学研究の成果を、鳴尾地域との対話を通じて深め、オープンカレッジとの連携や鳴尾駅ステーションキャンパスの始動を告げることができれば幸いである。</b> 今後とも関連部署、団体と連携し、 <b>地域アイデンティティ（地域資源）の発掘、継承、深化への貢献</b> を目指す。
イベント	2019年10月6日（日）	創立80周年記念体育大会	附属中学校高等学校	
イベント	2019年10月19日（土） 14時開演	武庫川学院創立80周年記念 武庫川女子大学音楽学部演奏会 ふれあいコンサート	音楽学部	学院創立80周年を祝した音楽学部専任教員による演奏会の開催。 ブームス：大学祝典序曲 エルガー：威風堂々（以上ピアノ2台8手） ビゼー：オペラ「カルメン」より ハバネラ、闘牛士の歌、その他 武庫川学院歌、武庫川学院賛歌、“一緒に歌いましょう！”～秋の歌のメドレー～
シンポジウム パネルディスカッション グループワーク	2019年10月20日（日）	武庫女生と共に考える、人生100年時代。 ～今を生きる、そしてその先へ！～	その先へ！プロジェクト 2019	I 講演 「人生100年時代、私たちにとっての女性活躍とは？」 講師 弘前大学 副学長 郡 千寿子 氏 II パネルディスカッション 「これからの社会に対応していくリーダーシップ像 ～先輩から学ぶ～」 【パネラー】株式会社西山酒造場：成瀬友美氏 / 株式会社ユーリエ 代表取締役社長：平島 利恵氏 / 武庫川女子大学広報室：中川千寿氏 III グループワーク 「私にできるリーダーシップとは？」 人によってそれぞれ持ち味は違う。“私にできるリーダーシップ”とは何かを、武庫女生、同窓生、企業人、地域の方々と、様々な視点からディスカッションする。
出版物	2019年10月31日（木） （出版予定）	記念論文集『ネーミングの言語文化』の出版 （武庫川女子大学出版会に出版申請の予定）	言語文化研究所	平成28・29年度において開催した2度のシンポジウム「ネーミングのコトバ学」を踏まえ、平成30年度においては、それを総括するシンポジウムを平成31年2月15日（金）に開催する。 言文研におけるこれらの研究成果を踏まえ、研究員の全員（9名）がその成果を論文にまとめ、本書に寄稿する予定である。各人は、①市民の日常生活、②学術界・芸術界、③経済活動・社会生活からなる3つの分野のうち、自分の得意とする分野で「ネーミングの言語文化」の諸相を考察し、本テーマの全体像を明らかにする。
出版物	2019年10月31日（木） （出版予定）	記念論文集『魅力ある英語英米文学—その可能性を探る』の出版 （大阪教育図書出版〔株〕より）	文学研究科 英語英米文学専攻	英文の大学院で教育・研究に従事する本学の現役スタッフを中心に、大学院修了生（博士号取得者）、大学院在籍者（主に博士後期課程）、大学院非常勤校講師、それにかつての英文大学院専任の教授からなる20数名が、それぞれ、自分の得意とする分野で研究論文を執筆し、寄稿して、記念論文集を出版する。学院創立80周年を記念し、また博士後期課程設置後20年をまじかに控えて、大学院・英語英米文学専攻の研究成果を広く斯界に知らしめることをめざす。

# 学院創立80周年記念行事

## 2019年度

行事種別	開催予定時期	行事名	団体名	行事予定概要
イベント	2019年秋	創立80周年記念式典を彩る大規模 プロジェクションマッピング	情報メディア学科 天野ゼミ	本学創立80周年記念に彩りを添える大規模なプロジェクションマッピング（PM）を行う。具体的には、公江記念講堂の外壁に大映像を投影し、本学ならびに情報メディア学科を学内外に向けてアピールする。情報メディア学科・天野ゼミでは、ゼミ活動の一環として平素からPMに取り組んでいる。当日は、学院の記録映像に特殊効果を付けるとともにデジタルゲームの要素を盛り込んだユニークな作品を披露する。さらに、SNSのライブ配信機能を用いて実況中継を行い、学外に向けて本学の存在感を強くアピールする。